コンテナ運搬船の極厚鋼板に関する事項

改正規則等

鋼船規則 C 編

鋼船規則検査要領 C 編, K 編及び M 編

改正事項

コンテナ運搬船の極厚鋼板に関する事項

改正理由

近年, コンテナ運搬船の大型化に伴い, ハッチサイドコーミング, 強力甲板等に板厚が 50mm を超える鋼板 (極厚鋼板) を使用することが増えてきている。

このような背景を受け, IACS は, ハッチサイドコーミング, 強力甲板等に極厚鋼板を使用する場合の要件について検討を行い, 2013 年 1 月に IACS 統一規則 S33 として採択した。

今般, IACS 統一規則 S33 に基づき, 関連規定を改めた。

改正内容

- (1) 極厚鋼板を使用したコンテナ運搬船の脆性破壊防止に関する要件を規定した。
- (2) 極厚鋼板に対して実施すべき非破壊検査に関する要件を規定した。
- (3) 脆性亀裂アレスト設計に関する要件を規定した。
- (4) 脆性亀裂の伝播停止に必要な鋼材 (高アレスト鋼) の要件を規定した。